

# 双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 6/25 第11号 文責 林

学校教育目標 「心豊かに探究心をもち、未来へ歩み続ける生徒を育成する」

## 双ヶ丘今昔

本校の西側に、「一の丘」「二の丘」「三の丘」のなだらかな丘陵からなる「双ヶ丘」があります。春は桜、初夏は新緑、夏は蝉しぐれ、秋は紅葉、冬は雪景色と四季を通してさまざまな表情をみせてくれています。そして近くの保育園や幼稚園の園児さんが散策するなど多くの方が訪れる憩いの場になっています。また、近隣の住民の方が定期的に掃除をされていて美しく保たれています。今は、昨年9月の台風21号の被害で倒れた木を整備してもらっています。

学校に残されている資料を見ていると、1964年（昭和39年）に双ヶ丘が売却されるという問題が持ち上がり、ホテルの建設が計画されたそうです。これに対して、地域住民から売却反対の声が起り、市民団体や学術団体による政府や国会に対する声明が発表されました。最終的には、売却問題は回避されたとあります。双ヶ丘の売却問題を契機にして1966年（昭和41年）に古都保存法が制定されました。それぐらい双ヶ丘の売却問題は社会を揺るがしたのです。

身近な地域の歴史をひもとくと驚くような事実が出てくることがあります。自分たちが暮らしている地域をもう一度見直してみることも必要です。



## 情報を見極める

現代社会は、多くの情報が瞬時に世界をかけめぐります。そして、インターネットなどでさまざまな情報を簡単に手に入れることができます。まさに「情報社会」です。しかし、簡単に情報が手に入ることで情報過多になり、情報に振り回される恐れもあります。ですから情報をしっかり見極め、自分自身でうまく処理をしていく力が求められています。

まず、必要なことは「まちがった情報もあるかもしれない」という意識を持つことです。インターネットや新聞、テレビ・ラジオから流れてくる情報は、すべて正しいと思いがちです。しかし、中には間違った情報があるかもしれません。情報を正しいものとすぐに判断せずにじっくり見極めてほしいものです。次は、「情報をどのように使うか」です。受け取った情報をそのまま使ってしまうと伝えた人には自分が思ったこととはちがうように伝わり、時には誤解が生じることが考えられます。ですから情報を使う時は、自分で整理をして使ったり伝えたりしてください。

情報についてじっくり考えてみる時間をとってほしいものです。

## 明日から期末テスト

明日から3日間、1学期末テストが実施されます。1学期のまとめのテストです。1年生は、入学してから2回目の定期テストです。自分に合った学習方法を見つけてテストの準備を進めている人もいるでしょう。しかし、まだ見つけられていない人もいないかもしれません。試行錯誤をしながら自分に合った学習方法を見つけてください。2年生は、1年生時の反省を活かして、同じまちがいを繰り返さないようにしてください。3年生は、進路目標達成のために大切なテストです。安易に逃げ道をつくらず、満足のいく結果が出るように努力を続けてください。テストの時間割は、以下の通りです。

6月26日（水）	1年生	数学・社会・美術	2年生	国語・美術・社会	3年生	理科・英語・保体
6月27日（木）	1年生	国語・保体・音楽	2年生	数学・保体・学活	3年生	国語・数学・美術
6月28日（金）	1年生	理科・英語・技家	2年生	理科・技家・英語	3年生	技家・社会・音楽